

## 令和 5 年度 第 2 回運営推進会議議事録

令和 5 年 7 月 19 日

事業所名	特別養護老人ホーム勝田三思園		
担当者		電話番号	017-763-0036
1. 開催日時	令和 5 年 6 月 30 日 (金) 14 時 00 分 ~ 14 時 30 分		
2. 開催場所	勝田三思園	今年度開催回数 ( 2 回目)	
3. 出席者	出欠	氏名	構成員の属性
	参加		(松原町会長 )
	×		(勝田第二町会長 )
	参加		(民生委員・児童委員、主任児童委員)
	参加		(松原町会住民 )
	×		(青森市中央地域包括支援センター)
	×		(青森市役所介護保険課事業者チーム)
	参加		(入居者家族 )
	参加		(入居者 )
	事業所側		(施設長兼介護主任 )
		(主任生活相談員 )	
		(生活相談員 )	
		( )	
		( )	
4. 活動状況の報告	4~5 月までの入居者状況報告と行事等の報告		
5. 活動状況の評価	<p>・町会では盆踊り大会を開催検討しているが、景品の予算がつかず見送りになっている。松原市民館で夏祭りや納涼祭を開催するか迷っている。コロナも 5 類になったため今年は催し物の開催を検討している。日程が決まり次第報告致します。(松原町会長)</p> <p>・コロナ 5 類移行後はたくさん行事に参加したり、実習生の受け入れをするなど、「通常通り」を目指して取り組んでいる様子がうかがえます。これからも感染対策を行いながら継続して下さい。(青森市役所 介護保険課事業者チーム)</p>		
6. 主な議題	地域における防災について (BCP についての説明と意見聴取)		
7. 要望、助言等	<p>①水害については松原地区として行政に意見を申し出て対応して頂いている経緯がある。数年前に堤川が氾濫したこともあるため、以前は県に要請し川の木々の伐採を行った。また、花壇があった場所をコンクリートで埋めて草木が生えないように対応した。住民からは、自然が無くなったとの声も聞かれているが、防災対応の他ゴミの問題や虫が発生したり等対策を講じた結果のため、仕方ないことだと思っている。近年は対応を行っていないため、声をあげることが大切だと思っているが、なかなか予算の関係上進んでいない。線状降水帯が青森市で発生すれば、水害の被害は免れないと考える。地域でも対策をとっていきたい。また、今後は地震の際のハザードマップを作成し、小・中・高校の避難</p>		

	<p>場所の確認を住民に周知したいと考えている。加えて、避難場所である中央市民センターの施錠問題があり、夜間は施錠されているため災害時避難出来ない現状である。今後は施錠問題の他、布団や発電機、だるまストーブ等備蓄の準備等にも力を入れていきたいと思っている。(松原町会長)</p> <p>㊤水害の避難場所として、高層の施設で、垂直で避難出来る総合的な施設が近くにはないため、その点が心配される。勝田三思園が火災等で救助や支援が必要になった際は、もちろん民生委員として援助に駆け付けたいが、早急に支援が必要であれば、近隣の学校の学生に救助依頼をした方が早いとも考える。近くに高校が2つもあるため、今後検討してはどうか。(民生委員・児童委員、主任児童委員)</p> <p>㊦勝田三思園でも今年は夏祭りの開催を行う予定ですか？(民生委員・児童委員、主任児童委員)</p> <p>㊧認知症が進行している感じがする。コロナになってから他者との関わりが減り会話する機会も少なくなった。脳トレや会話をする機会が増えればよいと思う。(施設入居者)</p> <p>㊨当施設でも BCP の作成について、あれこれ迷いながら作成中です。地域における災害時における貴施設の役割等について伺う機会があればいいかと思えます。(青森市中央地域包括支援センター)</p>
<p>8. 意見等への対応等</p>	<p>㊩当事業所も浸水区域となっていることから、水害被害は免れない為、対策を話し合っております。水害以外でも防災対策、防災訓練について、地域の皆様と一緒に取り組んでいければと考えております。</p> <p>㊪勝田三思園では、水害時の避難訓練も実施しており、2階に素早く上がれるよう実際に訓練を行っております。今後火災時の避難訓練の際は、地域の方々と協力しながら、合同で訓練を実施していきたいと考えております。また、避難要請の際の対応として、近隣の高校と話し合いを設けていきたいと思えます。ご助言ありがとうございます。</p> <p>㊫感染対策のため、施設内で入居者様と職員のみで8月に夏祭りを開催予定です。</p> <p>㊬会話の機会を設け、脳トレの時間も継続して設定して参ります。コロナ感染症がまだまだ落ち着いた状況ですので、地域住民の方との交流機会を設けることができず、大変心苦しく思います。今後、感染症の動向をみながら、地域の方々と交流の機会を設けられるよう検討いたします。</p> <p>㊭当事業所も法人本部と連携し BCP を作成しております。災害時に事業を中断させない為はどうするか話し合いながら計画を立てております。当事業所は福祉避難所となっておりますので、必要時には地域の皆様のお役に立てるよう努めて参りたいと思えます。</p>
<p>9. その他特記事項</p>	<p>次回運営推進会議は令和5年8月中に開催予定</p>